

いちごえ会 第7回総会・第11回講演会

講演 14:15~16:00

いちごえ会 6年間の歩みと
高次脳機能障害者の
社会復帰にむけた課題



上田 敏氏

いちごえ会顧問

(公財) 日本障害者リハビリテーション協会顧問

元東京大学教授

総会 13:00~14:00

小金井市の障がい福祉施策について
福祉保健部 自立支援課

課長 加藤 真一氏

2018
5/19^土
13:00~16:00

会場 小金井市市民会館「萌え木ホール」3階
参加費 1,000円 (会員無料 / 当日入会の方無料)
主催 高次脳機能障害者小金井友の会 いちごえ会
後援 小金井市



第11回講演会



いちごえ会6年間の歩みと 高次脳機能障害者の社会復帰に向けた課題

いちごえ会顧問 上田敏

いちごえ会の発足まで：高次脳機能障害者小金井友の会（いちごえ会）は6年前の2012（平成24）年7月1日に発会しましたが、その準備は1年以上前から始まっていました。2011年2月26日にNPO法人萼（うてな）1階のデイサービス室で「地域障がい者福祉に関する研修・交流会」が開かれ、上田が「障がい者・高齢者が地域で自分らしく生きるためにー高次脳機能障害事例を通して」という講演を行ったのが第1歩で、これは増村幸子氏（現代表）の強い願いに多くの方が賛同して、高次脳機能障害者・家族の会を立ち上げることをめざすものでした。発起人会が2012年3月、4月、5月と3回開かれ、7月の結成総会に到ったものです。その後の活動：その後の6年間に、毎年の総会、講演会（総会時及び単独に計10回）、当事者による交流会、上田による相談会、家族による茶和会、カスタマイズ就業学習会などの多彩な活動を行ってきており、また他団体と種々の点で協力してきました。

今後の課題：発足時からの念願であった、①「親なき後の住まい」（グループホーム）と、②「生きがいのある働き場所」（カスタマイズ作業所）の建設が大きな課題で、「新施設勉強会」を設けて、資料収集、作業所見学、多彩な議論などを行っており、数年以内に何とか実現したいと念願しています。

高次脳機能障害とは：「見えない障害」であり「知られていない障害」である（しかし意外に多い）高次脳機能障害について、「どういう障害か？」「本人はどういうことに悩んでいるか？」「家族は何に悩んでいるか？」「社会復帰（「人間らしく生きる権利」の回復）のためにはどう支援したらいいか？」について、時間の許す限り詳しくお話ししたいと思います。

講師紹介

上田敏先生は東京大学医学部卒、内科・神経内科研修後リハビリテーション医学を専攻、ニューヨーク大学リハビリテーション医学研究所留学、東京大学医学部教授・リハビリテーション部部長、帝京大学教授、日本リハビリテーション医学会会長、国際リハビリテーション医学会会長を経て現在、（公財）日本リハビリテーション協会顧問、いちごえ会顧問です。

「リハビリテーションを考える」青木書店、
「リハビリテーションの思想」医学書院、
「リハビリテーション、新しい生き方を創る医学」講談社、
「リハビリテーションの歩みーその源流とこれから」
医学書院など著書多数。

お申し込み	ホームページ、メールでもお申し込みください。
お名前	
お住まい・電話	
メールアドレス	
種別	当事者 家族 医療介護職 その他
あて先	
TEL/FAX	042-401-0051
ホームページ	http://ichigoe.org/
メールアドレス	info@ichigoe.org

会報（たより）、講演会、交流会などの案内をメールにて送信してもよいですか。
○をつけてください。

当会で知り得た個人情報は厳重注意し、会の運営や活動以外には利用いたしません。

要 ・ 不要

メール

